



環境と家計にやさしいエコ

電気製品や車などを使うとき、省エネを意識していますか。エネルギーを消費しすぎると、二酸化炭素排出量が増大して温暖化や異常気象などが起こり、私たちの生活に支障をきたします。省エネは一人ひとりの意識が大切。できるところから取り組んでみませんか。

エネルギー消費量は増加 これからは無理のない省エネを

私たちは、豊かで便利な生活を送るためエネルギーを消費しています。また、エネルギーの大量消費に伴う二酸化炭素の排出が原因で、集中豪雨や干ばつなどの異常気象が頻繁に発生しています。東日本大震災直後は、国や電力会社の呼び掛けもあり、エネルギー消費量は一時的に減りましたが、24年以降は再び増えています。これは、暑いのにエアコンをつけない、暗いのに照明をつけないといった、がまんによる省エネ対策が中心となっていたためと思われる。今後さらに省エネを進めるには、無理なく続けられる省エネ対策が必要です。

環境家計簿をつけましょう

普段、家庭でどれくらいのエネルギーを消費しているかご存知ですか。市では、省エネ対策の第一歩として「環境家計簿」をつけることをおすすめしています。これは、電気やガスなどのエネルギー消費量を二酸化炭素の重さに換算して計算し、環境への負荷を数値で把握するものです。右の欄を参考に、家庭の現在の二酸化炭素排出量を確認しましょう。環境家計簿は、市役所環境政策室で配布しているほか、市ホームページからもダウンロードできます。

家族と協力して省エネに取り組みましょう

二酸化炭素排出量がわかったら、5ページの実践例を参考に、1か月間の省エネにチャレンジしましょう。省エネを行うことで、環境への負担だけでなく、経済的な負担も減らせます。省エネの実践には、家族の協力も必要です。「節約できた分の費用の使い道を一緒に考える」などの工夫も効果的です。1か月经ったら、環境家計簿の数値を比べ、成果を振り返りましょう。

現在の二酸化炭素排出量を確認しましょう

毎月（水道使用量は2か月に1度）送られてくる、使用量のお知らせ（領収証）などに記載されている、それぞれの使用量に定数を掛けて、家庭から出た二酸化炭素排出量を計算してみましょう。

<h3>電気</h3> <p>電気ご使用量のお知らせ ご使用場所 八千代市 26年6月分 ご使用量 176kWh 請求予定金額 5,484円 (うち消費税等相当額) 406円 基本料金 1,123円20銭 上段料金 2,331円60銭 料-2段料金 1,450円96銭 金-燃料費調整額 492円80銭 内再エネ発電賦課金等 140円</p> <p>$176\text{kWh} \times 0.41 = 72.16$</p> <p>計算しよう <input type="text"/> kWh $\times 0.41 =$ <input type="text"/></p>	<h3>水道</h3> <p>水道使用量のお知らせ 水道使用量は2か月毎の検針なので、2で割った数字を記入。 $29\text{m}^3 \div 2 \times 0.20 = 2.9$</p> <p>計算しよう <input type="text"/> $\text{m}^3 \div 2 \times 0.20 =$ <input type="text"/></p>
<h3>ガス</h3> <p>都市ガスは1.88、LPGは6.22を掛けて計算しましょう。 $25\text{m}^3 \times 1.88 = 47.0$</p> <p>計算しよう <input type="text"/> m^3 (都市ガス) $1.88 =$ <input type="text"/> <input type="text"/> (LPG) $6.22 =$ <input type="text"/></p>	<h3>ごみ</h3> <p>収集日ごとに出した可燃ごみの量をメモしておき、1か月分を合計して記入。1日あたりの可燃ごみの量に14(1か月の可燃ごみの収集日数)を掛けると、おおまかな数値が求められます。</p> <p>計算しよう <input type="text"/> $\text{kg} \times 0.34 =$ <input type="text"/></p>
<h3>灯油</h3> <p>例えば、300ℓ使ったとすると、 $300\text{ℓ} \times 2.49 = 747.0\text{kg}$</p> <p>計算しよう <input type="text"/> $\text{ℓ} \times 2.49 =$ <input type="text"/></p>	<h3>ガソリン</h3> <p>例えば、80ℓ使ったとすると、 $80\text{ℓ} \times 2.32 = 185.6\text{kg}$</p> <p>計算しよう <input type="text"/> $\text{ℓ} \times 2.32 =$ <input type="text"/></p>



全ての二酸化炭素排出量を合計しましょう 合計 kg

■八千代台文化センター発(八千代緑が丘駅付近経由)

	1便	2便	3便
八千代台文化センター発	8時30分	10時55分	13時20分
八千代緑が丘駅付近 発	8時50分	11時15分	13時40分
市営霊園 着	9時15分	11時40分	14時05分
市営霊園 発	10時00分	12時25分	14時50分
八千代緑が丘駅付近 着	10時20分	12時45分	15時10分
八千代台文化センター着	10時40分	13時05分	15時30分

■勝田台駅北口発(八千代中央駅付近、米本団地入口経由)

	1便	2便	3便
勝田台駅北口 発	8時55分	11時25分	13時55分
※八千代中央駅付近 発	9時10分	11時40分	14時10分
※米本団地入口 発	9時25分	11時55分	14時25分
市営霊園 着	9時40分	12時10分	14時40分
市営霊園 発	10時25分	12時55分	15時25分
※米本団地入口 着	10時40分	13時10分	15時40分
※八千代中央駅付近 着	10時55分	13時25分	15時55分
勝田台駅北口 着	11時10分	13時40分	16時10分

※「八千代中央駅付近」「米本団地入口」の駐車場所が変わりました。今回から「村上駅入口」では乗車できません

市ホームページからもダウンロードできます。(健康福祉課)

お盆期間の市営霊園の開園時間と臨時バスの運行

8月13日(水)から16日(土)まで市営霊園の開園時間を延長します。午前7時から午後6時30分まで利用できます。また、8月13日(水)から15日(金)は、市営霊園行きの無料臨時バスを運行します。

なお、臨時バスのバス停は、ふれあいプラザ行きバスのバス停を使用します。「八千代中央駅付近」バス停、「米本団地入口」バス停は、昨年度までと駐車場所が異なりますのでご注意ください。また、今回から「村上駅入口」バス停では乗車できません。

原爆犠牲者のご冥福を祈り、恒久平和への誓いを新たにするため、広島市の原爆投下時刻に合わせて、黙とうと献花を行います。同時に、募集した千羽鶴と原爆に関するパネルを展示します。

▼日時 8月6日(水)午前8時から ▼場所 市民会館平和祈念碑前(雨天時は同館ロビー) (国際推進室)



▲展示された千羽鶴は広島・長崎に献納します

8月6日(水)に「黙とうと献花の集い」を実施

希望者(年会費1世帯1000円、当日加入可)。先着30人。

▼日時 9月7日(日)午前7時30分市役所集合、午後5時帰着予定

雨天決行 ▼参加費 1人2000円(高速代・保険代含む) ▼持ち物 弁当・水筒・帽子など。歩きやすい服装で参加を ▼申し込み 8月25日(月)までに電話で環境政策室(483)1151へ